


※注意：このシートは横浜市の  
ホームページ等で公開されます。

NO. 9

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）①

|   |  |  |                       |   |
|---|--|--|-----------------------|---|
| フリガナ  | オカムラ タケシ   |  |                       |    |
| 氏名  | 岡村 竹史  |  |                       |   |
| 派遣希望区   | <input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> (    ) 区   |  |                       |   |
| 支援専門分野（注1）  |  | 支援専門分野の内容  |                       |   |
| ルール又は<br>プランづくり等  | ○  | 建築協定 <input type="checkbox"/> 地区計画 <input type="checkbox"/> 地域まちづくりルール<br><input type="checkbox"/> 地域まちづくりプラン    景観協定    景観計画<br>まち普請事業    その他（    ） |                       |   |
| 市街地開発事業等  |  | 再開発    区画整理  |                       |   |
| 防災まちづくり等  |  | まちの不燃化推進事業    共同建替え    防災マップづくり<br>耐震改修    狭あい道路整備    防災広場整備   |                       |   |
| その他関心のある<br>テーマ   | <input type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> 防犯 <input type="checkbox"/> 商店街活性化 <input type="checkbox"/> 水・緑 <input type="checkbox"/> 歴史 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> アート <input type="checkbox"/> 地域交通 <input type="checkbox"/> 福祉<br><input type="checkbox"/> 教育    その他（エリアマネジメント） |  |                       |   |
| ※得意とする支援の内容・関心のあるテーマを丸印で囲んでください（複数回答可）。該当するものが無い場合は、その他の欄に記入してください。 |  |  |                       |   |
| 所属するまちづくり支援団体   |  |  |                       |   |
| ※横浜市に登録されたまちづくり支援団体に所属している場合は、団体名を記入してください。                         |  |  |                       |   |
| 支援専門分野に関する支援の実績等  | 支援専門分野の内容・支援可能なテーマ   | 地区名  | 時期                    | 支援内容等<br>※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。   |
|   | 地区計画 & 地域まちづくりルール  | 東京都<br>目黒区<br>自由が丘<br>南口地区   | 平成21年度<br>～<br>平成25年度 | 一般型の地区計画が定められていた南口地区において、街並み誘導型の地区計画への変更を支援した。地区計画の変更に併せて、地域独自のルールである街づくり協定の変更も行った。<br>・基礎調査の実施（建物、権利者状況等の把握）<br>・地元協議会の運営、地元案のとりまとめ<br>・都市計画手続きの支援（説明会の開催、都との調整）<br>一般型の地区計画の制定後、社会経済情勢もあり、あまり建て替えが進んでいなかったが、前面道路幅員による容積率の制限や斜線制限を緩和する地区計画の変更により、建物の更新が行われ、街並み形成が進むことが期待されている。 |

（注1）支援分野は、横浜市まちづくりコーディネーター等の登録等に関する要綱の別表第1を参照してください。

※注意：このシートは横浜市の  
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

|                  |            |                     |                           |   |
|------------------|------------|---------------------|---------------------------|---|
| 支援専門分野に関する支援の実績等 | 地域まちづくりプラン | 神奈川県<br>鎌倉市         | 平成 25 年度<br>～<br>平成 27 年度 | 都市マスタープランの策定を支援した。<br>市民による協議会を設立し、11 の地域別方針について、3つの部会に分かれて検討を行った。<br>その他、都市マスでは、各地区におけるきめ細やかなまちづくりを進めるために、地区まちづくりの方針をモデルとして幾つか例示した。  |
|                  | 商店街活性化     | 東京都<br>墨田区<br>吾妻橋地区 | 平成 23 年度                  | 地元活性化協議会の運営・活動を支援した。<br>空き店舗を活用したお休み処（情報発信拠点）の整備・運営、イベントの実施、キャラクターグッズの販売、街並みルール案の検討等を行った。   |
|                  | 福祉         | 神奈川県<br>横浜市<br>青葉区  | 平成 26 年度<br>～<br>現在       | 地域福祉保健計画第 3 期改定において、地域住民と地区担当職員の協働による、地区別計画の策定を支援した。15 地区の参加のプロセスデザインの検討やワークショップの支援等を行った。<br>現在は計画の実現に向けて、幾つかの地区では住民自治による活動が展開されている。  |
|                  | エリアマネジメント  | 東京都<br>目黒区<br>自由が丘  | 平成 25 年度                  | 民間団体（自由が丘商店街振興組合、街づくり会社等）が公共空間を活用するために、地権者による協議会を設立し、都市利便増進協定の案を検討した。<br>・駅前広場を活用した賑わい創出（イベント等）<br>・路上荷捌きのルール案<br>都市利便増進協定の締結には至らなかったが、駅前広場の活用については、国家戦略特区による道路占用許可の特例認定につながっている。 |

まちづくりに関する PR

以下は、私が所属していた、まちづくりコンサルタント事務所の創業者の言葉です。

「コミュニティの人々と一緒に、困難を明るさのエネルギーに変え、希望を現実にして行くこと。それが、私たちの喜びであり仕事である。」（林泰義）

私といえば、地域の皆さんの要望に応えられなかった悔しさや、地権者の方に怒鳴られたりしながら、研鑽を積んできました。また、地域の皆さんと一緒に汗をかいてきた場面では、行政職員と間違えられたり、町内会の人と間違えられたりするなど、コンサルタントとしてのオーラがないのかと落ち込む反面、地域の一員として溶け込んでいることをポジティブに捉えてもいます。

共にまちづくりに取り組む同志となり、苦難を乗り越え、ワクワク感を共有できればハッピーです！